

卒業生に送る美術部ポスター  
校門正面の校舎に掲示中

## ～3月の言葉～



# 一日、生きることは、一步、進むことであらう。



# 春は、別れと旅立ちの季節です。

日本の未来を担う君たちへ

もうすぐ卒業する三年生。ついこの間入学したと思っていた君たちは、この三年間で心も身体も大きく成長しましたね。

今月の言葉は、「一日、生きることは、一步、進むことであらう。」です。この言葉を皆さんに贈ります。これは、日本で初めてノーベル賞を受賞した、湯川秀樹さんの言葉です。皆さんは日々成長しています。この三年間の一日一日がそうです。そして、これからも一日一日を大切に生きてほしい。そして、着実に進歩して欲しいと思います。

王子桜中学校での三年間、皆さんは素直で明るく、元気に勉学に励み、体育祭での、華麗なダンスや力みなぎる組体操、一発勝負で上がった、感動の五段タワー、仲間とともにカー杯歌った文化祭、友と協力しながら歩いた古都、奈良・京都の修学旅行、などなど、数々の感動あふれる行事を経験し、中学生らしい青春を發揮しながら、充実した学校生活を送ってきました。行事に取り組んだときの熱い思い、友と語り合い、友とぶつかり合ったこと、あつたでしょう。汗と涙、何事にも前向きに取り組み一杯力を尽くす、そして、あふれる涙と笑顔を共有しながら、心をふるわせ、感動を

分かち合う仲間と、そして、いつもそばに寄り添ってくれた先生、たくさん思い出あふれるこの王子桜中学校を卒業していきます。

皆さんは、長い人生の中で、心身ともに最も成長する時期、そして多感な中学生代を王子桜中学校で過ごしました。青春を育んだ王子桜中学校での思い出は、一生の宝物となることでしょう。その思い出をしっかりと心に刻んで、それぞれの進路で、勇気を持って新しいことに挑戦し、大人になって社会の一員となり、活躍し、日本の将来を担う人になってください。

そして、自分の命を大切に、他への思いやりや優しさを持ち、自分自身の力で着実に歩みながら、生涯を貫くにふさわしい「夢」を見つけ、その実現に向けて、人生を歩んでいってください。卒業、おめでとう。

校長 富張 雄彦

### 「今月の言葉」

今年の1月から、「今月の言葉」ということで、体育館の正面右の式典用の掲示板に掲げることになりました。式典以外は何も張っていないので、心に残る言葉、そして、日々の生活の中で心がけていきたい言葉を選び、掲示しています。正門横の掲示板や校内にも掲げています。

#### 2月の言葉

いつかできることはすべて、  
今日もできる



#### 1月の言葉

未来はすでに  
始まっている



### 3.11を忘れない!

東日本大震災からちょうど二年目の三月十一日、全校朝礼で「3.11を忘れない。」のテーマで、命の大切さや助け合い、協力することの大切さを話しました。そして午後二時四十分、全員で、震災でなくなつた方たちに、黙祷しました。



教室で

校庭で

### ～学校サプファミリーの取り組み～

#### 王桜中生徒会&王子小代表委員会のユニセフ募金活動



#### 王子小学校音楽朝礼で、吹奏楽部ミニコンサート!



に、「来年、入ってきてね!」と部活の勧誘をしていました!?

#### 東十条小とは、秋の東小フェスタオープニングで、演奏しました!!

3月12～15日までの4日間、王子小代表委員会と王桜中生徒会合同で、ユニセフ募金活動をしました。11日に、王小の朝礼で、小村生徒会長が、王子桜中の朝礼で、王小の代表委員が、募金の趣旨を説明しました。生徒会が、小学校といっしょに何か取り組みたい!という思いが実現しました。募金額は、今生徒会が計算中です。これからも、東十条小もいっしょに3校で、取り組んでいきたいと、王桜中生徒会では考えています!

#### 王子小餅つき大会で中学生のお手伝い



1月19日(土)の王子小餅つき大会で、部活動の生徒が、餅つきや小学生や保護者に配るお手伝いをしました。お手伝いの後、ご褒美でお餅をほおばりました。

### 熊手をいただきました!

「熊手」は幸運をかき集めるという意味を込めて、縁起物として飾ります。三年生の柴崎君のお父様、北区伝統保存会「縁起福熊手王子芝善」の柴崎善治さまより寄贈していただきました!「寿王子桜中学校」の札の元に「合格祈願」「学業成就」「大願成就」の札や「開運招福」の提灯などが飾ってあります。おかげさまで、三年生の進路はほぼ決定。「御利益」がたくさんありました。今、職員室前の棚に飾ってあります。本当にありがとうございます。

